

別 記

様式第1号(第8条、第9条、第12条関係)

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年8月29日

(宛先)

滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
住江テクノ株式会社
代表取締役 服部太郎

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項→第25条第4項
第27条第1項→第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	住江テクノ株式会社 代表取締役 服部太郎
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5

1 事業所の概要

事業所の名称	住江テクノ株式会社								
事業所の所在地	滋賀県甲賀市甲賀町神保53－5								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	1	9	3	※ 産業分類・細分類名称を記載 じゅうたん・その他の繊維製床敷物製造業			
事業の概要	各種カーペットの製造								
従業員の数	205 人			操業時間		7.25 時間/日			
該当する事業者 の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者								
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	☐ 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ	1	台	熱源設備		台	照明設備	4	台
	コンプレッサ	11	台	空気調和設備	1	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2	年度	報告対象年度	5	年度
	終了年度	5	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

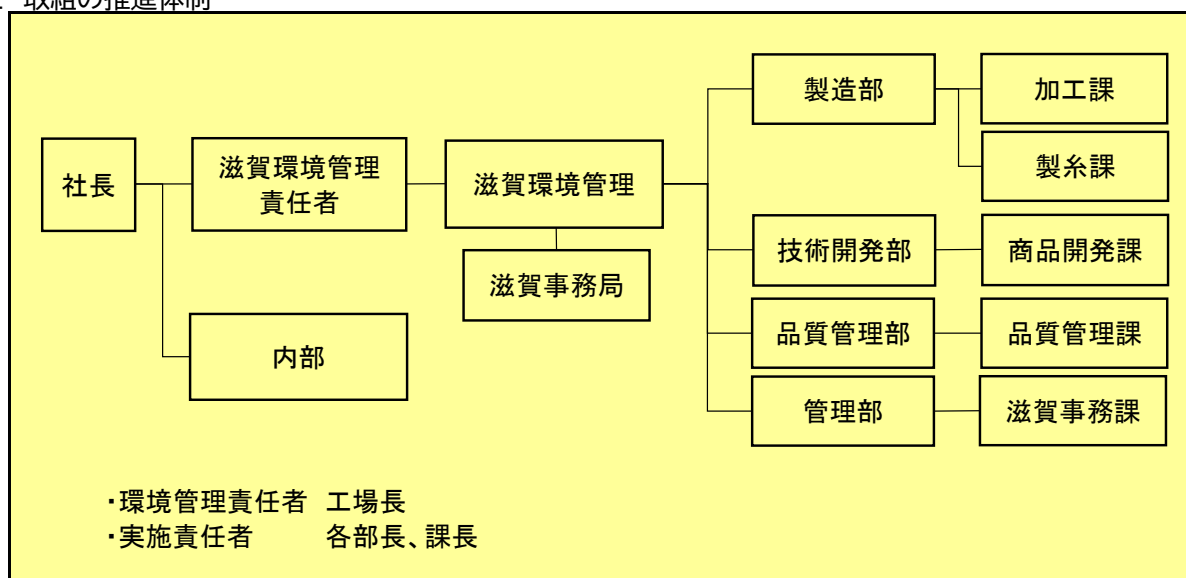
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

環境方針

世界遺産を融資悠久の歴史をつづる斑鳩の里、及び琵琶湖と鈴鹿山系を望む丘陵地で豊かな自然に恵まれた甲賀の里で企業活動を行う当社並びに住江織物関連企業は、「住江織物グループ環境対策宣言」を踏まえ、環境に配慮した活動を通じて、地球環境と調和した住みよい豊かな社会づくりに貢献していきます。

1. 両事業所はインテリア商材及び自動車内外装材、建築・土木・一般生活関連資材、各種環境関連製品の設計開発・生産の各段階において、地球環境への影響に配慮した事業活動を行います。
2. 環境問題の改善に有益な新製品や新技術を提供する為に、製品開発及び施設・設備のアセスメントを推進し、環境の改善と保全に努めます。
3. 使用材料の選定、工程変更、資源の有効活用、リサイクル等により、汚染の予防を図ります。特に、
 - (1)汚染の予防のため、環境低負荷材料の検討、製造技術の改善に努めます。
 - (2)地球温暖化の防止、低酸素社会実現のため、自然エネルギーを活用し、設備・施設の効率的運用により、石油、電力、及びガス燃料の省エネルギーに努めます。
 - (3)限りある資源の有効活用のため、リサイクル材の活用、用水の節減、工場廃液の浄化に努めます。

2 取組の推進体制

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

平成14年度にISO14001認証を取得し、環境負荷低減への積極的な取り組みを続けています。平成28年度に「平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(先進対策の効率的実施による二酸化炭素排出量大幅削減設備補助事業)」を実施し、CO₂削減への積極的な取り組みを続けています。

- ・大型ブロアーのインバータ制御への更新。
- ・圧縮エア圧力/流量監視による、コンプレッサーの適正運転。
- ・貫流ボイラーを高効率型に更新。
- ・コンプレッサー及びチラーの定期的整備による稼働効率の安定化。
- ・生産現場、事務所へのHf蛍光灯の一部導入。
- ・水銀灯から蛍光灯への置き換え、不使用期間を消灯する。
- ・生産の効率化、品質の安定化により、ロス率を低減する。
- ・空調の設定温度、稼働時間の適正化。
- ・受変電設備の稼働状況に合わせた進相コンデンサの適正運転。
- ・太陽光発電システムの導入。
- ・コンプレッサー自動制御の導入。
- ・高効率チリングユニットの導入、及び第1工場棟高天井照明のLED化。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	生産効率の向上、品質の安定化	令和2～5年度	継続中
2	設備導入	第3工場棟高天井照明のLED化	令和2年度	令和2年11月実施
3	設備導入	事務所棟蛍光灯のLED化	令和2～5年度	令和6年1月実施
4	設備導入	空調設備の更新	令和2～5年度	未実施
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記の取り組みにより、令和元年度を基準に生産量あたりの電力使用量原単位を毎年1%の削減に取り組めます。 現在、弊社は生産能力増強のため、新規設備の導入を行っており、今後の工場全体の使用電力としては増加が見込まれます。	事務所棟LED化完了した

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	1,689	1,480	1,316	1,396	1,296	
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	2,405	2,050	1,929	1,699	2,120	
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	2,405	2,050	1,929	1,699	2,120	
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	20	kW	水力・小水力		kW	地熱		kW
太陽熱		kW	バイオマス		kW	その他 ()		kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績								

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	19,649	12,903	23,370	26,302	20,709	
上記のうち自家消費量	kWh	19,649	12,903	23,370	26,302	20,709	

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(R2)年度	(R3)年度	(R4)年度	(R5)年度	()年度
保有車輛の数	台	3	3	3	3	3	
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	3	3	3	3	3	
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	環境行動目標の一つに「グリーン購入対象品目の拡大」を掲げ、事務用品のグリーン購入を実施する。		継続中
2	3R	廃棄物の分別、再資源化を向上させる。		継続中
3				
4				
5				